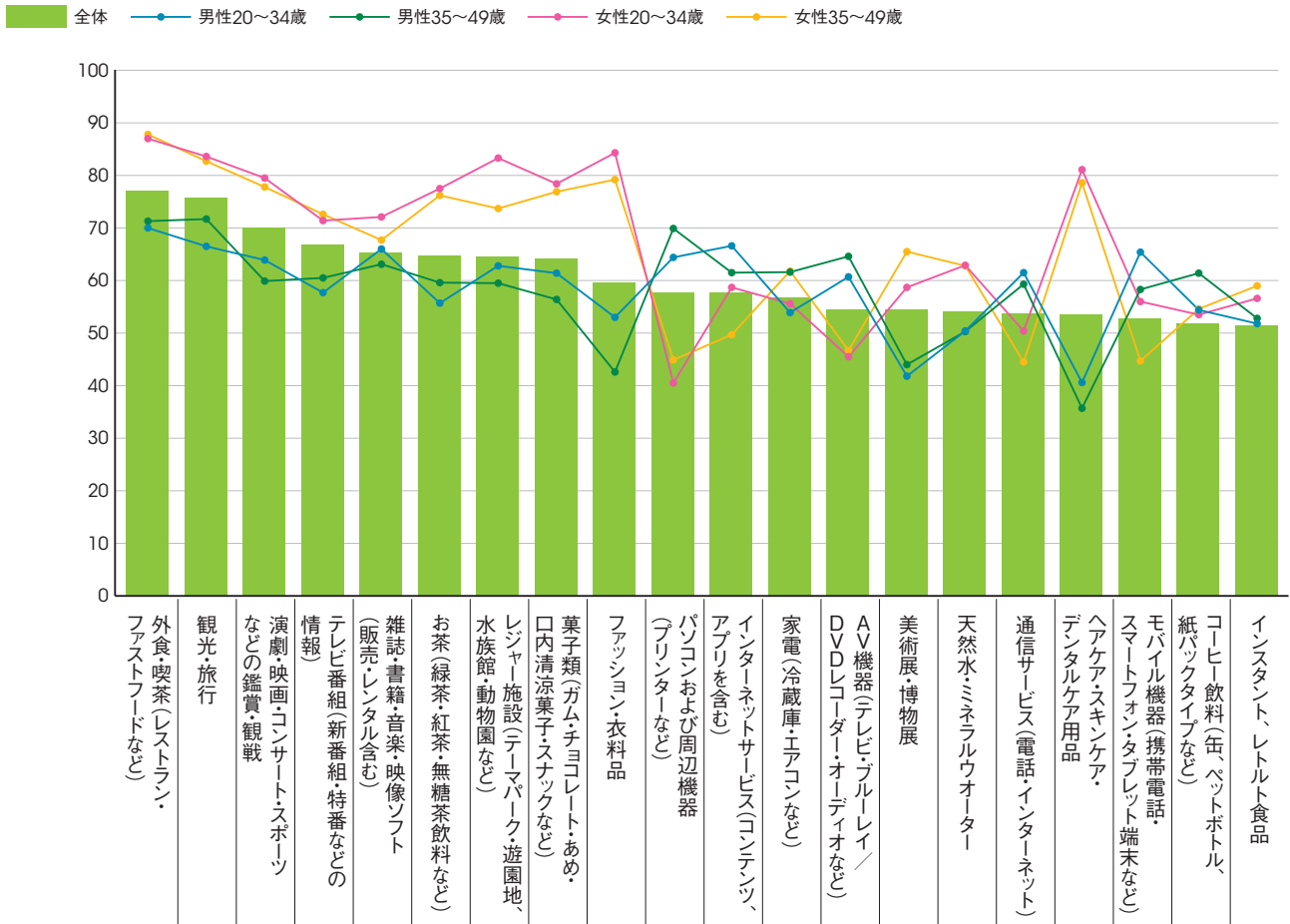


首都圏鉄道利用者 商品・サービス関心度

全体では「雑誌・書籍・音楽・映像ソフト」「お茶」「菓子類」など駅販売店ですぐに購入できる商品、「外食・喫茶」「観光・旅行」「演劇・映画・コンサート・スポーツなどの鑑賞・観戦」などの関心が強くなっています。女性は男性に比べ「ファッション・衣料品」「ヘアケア・スキンケア・デンタルケア用品」「美術展・博物館」などへの関心度が高くなっています。

首都圏鉄道利用者 商品・サービス関心度 (%)



性別	男性	女性
全体	77.0	75.8
男性20~34歳	70.0	66.5
男性35~49歳	71.3	71.7
女性20~34歳	87.0	83.6
女性35~49歳	87.8	82.7
職業別	男性学生	65.0
男性勤め人	71.1	72.7
女性学生	81.4	68.5
女性既婚勤め人	87.9	84.6
女性未婚勤め人	82.5	79.9

※グラフは各商品に「興味・関心がある」+「まあ興味・関心がある」と回答した人の割合を表します

※アルコール類は20歳以上を対象

※鉄道利用者に新幹線は含みません

※「jeki移動者調査2016」(ジェイアル東日本企画調べ)